

図書館だより

人と情報を 人と人を結ぶ情報拠点

富山市立
図書館報 NO.67

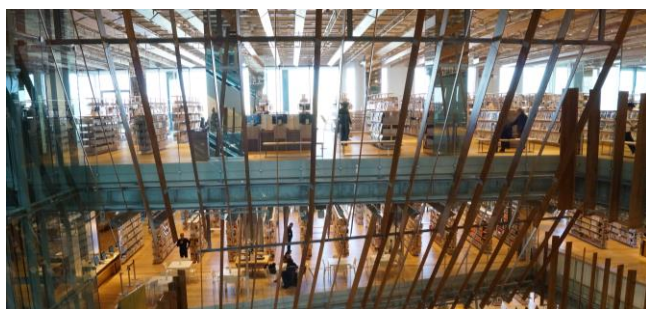
2016年 秋号

ごあいさつ

本館が TOYAMA キラリに移転して1年余りが経ち、この 10 月末までに、ガラス美術館と合わせて 80 万人以上の方にご来館いただきました。誰でもぶらりと来て気楽に楽しめる「リビングのような図書館」として、市民のみなさんにも定着してきたものと思います。



富山市立図書館 館長
清水 孝夫



今後も素敵な時間を過ごせるサードプレイスとして利用していただけるよう様々な工夫をしておりますので、どうぞお気軽にお越しください。

また、各地域館・分館についても、地域の知の拠点として、新しい本を増やすなど充実を図っておりますので、これからは是非ご活用ください。

「TOYAMA キラリ」公益施設（図書館本館・ガラス美術館）の 1 年間入館者数について

昨年 8 月 22 日に開館してから本年 8 月 21 日までの 1 年間において、図書館本館・ガラス美術館に 745,848 人の方が来館され、1 日平均約 2,137 人となっています。

実は、図書館と美術館の入館者数は、1 階のエレベーターホールとエスカレーター降り口のゲートで併せてカウントしています。両館は複合施設であり、構造上、それぞれの入館者数を正確に分けることは出来ないところですが、開館より、たくさんの方々にご利用いただき御礼申し上げます。〔副館長 長〕

開館 (8/22) から 10 月末までの利用状況

入館者数	874,928 人
貸出冊数	522,143 冊



運営方針

今回、平成 28 年度の富山市立図書館の目指すべき取り組みの方向性（運営方針）をご紹介します。

当図書館は、昭和 45 年の開館以来、本館・地域館・分館等の施設網を整備するとともに、大きな資料コレクションを構築し提供してきました。こうした取り組みを発展させるとともに、より多様な市民ニーズに応えるよう、各館が役割分担を図りながら、サービスを提供してまいります。〔副館長 長〕

1 地域を支える情報基盤

従来の紙媒体の資料及び電子化情報等を整理して提供するとともに、的確なレファレンスの実施、暮らしやビジネスに役立つセミナーの開催など質の高い情報を提供します。

図書館のネットワークは、25 の施設及び自動車文庫から成り立っています。本館では、中央館として選書・資料収集整理を確実にし、各館の支援や事業企画に努め、それぞれの館の特性に合った図書及び情報サービスの向上を図ります。

2 生涯学習・読書の拠点

開架図書の充実・本の企画展示など、本と出会える環境づくりに努めたり、市民の生涯学習や読書活動などを支援するとともに、学校や園、ボランティア等と連携し、児童・青少年の読書推進に取り組みます。

3 知的資産の保存庫

特別コレクションなど図書館の資料は、市民共有の知的資産であり、次世代の人々の文化活動に役立つよう、計画的に管理・保存し、デジタル化を進めます。

4 にぎわい交流拠点

本館は、ガラス美術館等と連携しながら、中心市街地に立地する施設として、館内の滞在環境の整備とともに、行事等のサービスを提供し、にぎわいの拠点となるよう努めてまいります。

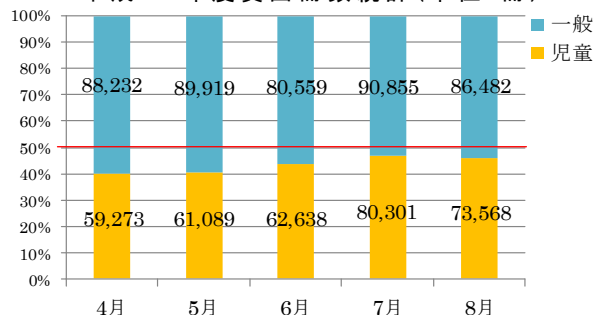
統計から見る図書館

児童書が図書館から消える？

夏休み、ご家族で図書館を利用された方も多くいらっしゃると思います。借りたい本は見つかりましたか？今年度の統計から、毎月の大人の本（一般書）と児童書の貸出冊数を調べたところ、グラフのように児童書の貸出冊数が、7・8月に伸びていました。所蔵している児童書は一般書の半分ほどの冊数ですので、かなり児童書の貸出の割合が多いことがわかります。

“児童書が図書館から消える？”は少々オーバーですが、やはり夏休みには児童書の利用がグッと伸びるようです。〔山崎〕

平成 28 年度貸出冊数統計（単位：冊）



平成 28 年度 富山市立図書館利用者アンケート結果報告

平成 28 年 7 月 11 日から 7 月 25 日までの期間、全館で利用者アンケート調査を実施いたしました。回収の結果、合計 1,912 件の意見をいただきました。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

アンケート結果について、本館、地域館、分館（とやま駅南・こども図書館を含む）ごとに分析を行いましたので、結果の一部をお知らせします。

(1) 図書館の利用頻度（単位：人）

		週2回以上	週1回～ 月2回程度	月1回程度	2ヶ月～半年 に1回程度	ほとんど 利用しない	回答数
本館	人数	219	358	205	131	163	1076
	割合	20.4%	33.3%	19.1%	12.2%	15.1%	100%
地域館	人数	56	116	53	12	7	244
	割合	23.0%	47.5%	21.7%	4.9%	2.9%	100%
分館等	人数	93	317	107	33	12	550
	割合	16.9%	57.6%	19.5%	6.0%	2.2%	100%

各館「週 1 回～月 2 回程度」が最も多くの割合を占めました。資料の返却期限が 2 週間のため、その都度来館して資料を借りるというサイクルで図書館を利用されている方が多いようです。

(2) 図書館の満足度（単位：件）

		本館			地域館			分館等		
		満足	どちら でもない	不満	満足	どちら でもない	不満	満足	どちら でもない	不満
蔵書の品揃え	件数	2053	1417	281	490	394	130	933	936	240
	割合	54.7%	37.8%	7.5%	48.3%	38.9%	12.8%	44.2%	44.4%	11.4%
蔵書の新しさ	件数	493	262	90	95	72	48	172	162	122
	割合	58.3%	31.0%	10.7%	44.2%	33.5%	22.3%	37.7%	35.5%	26.8%
雑誌・新聞の 品揃え	件数	1050	530	70	175	178	71	251	371	144
	割合	63.6%	32.1%	4.2%	41.3%	42.0%	16.7%	32.8%	48.4%	18.8%
開館時刻	件数	619	201	93	158	56	19	411	91	12
	割合	67.8%	22.0%	10.2%	67.8%	24.0%	8.2%	80.0%	17.7%	2.3%
閉館時刻	件数	581	208	113	149	56	25	371	99	28
	割合	64.4%	23.1%	12.5%	64.8%	24.3%	10.9%	74.5%	19.9%	5.6%
館内の 過ごしやすさ	件数	791	115	33	180	37	7	418	69	8
	割合	84.2%	12.2%	3.5%	80.4%	16.5%	3.1%	84.4%	13.9%	1.6%
本の企画・展示	件数	435	359	30	139	72	4	317	140	5
	割合	52.8%	43.6%	3.6%	64.7%	33.5%	1.9%	68.6%	30.3%	1.1%
行事の内容	件数	393	381	39	93	100	11	220	212	5
	割合	48.3%	46.9%	4.8%	45.6%	49.0%	5.4%	50.3%	48.5%	1.1%
調べもの相談	件数	428	352	25	117	90	5	261	181	7
	割合	53.2%	43.7%	3.1%	55.2%	42.5%	2.4%	58.1%	40.3%	1.6%
係員の対応	件数	672	183	34	182	42	6	443	61	3
	割合	75.6%	20.6%	3.8%	79.1%	18.3%	2.6%	87.4%	12.0%	0.6%

資料に関する満足度については、概ね満足である・どちらでもないという回答を得られました。しかし、蔵書の新しさや地域館・分館における雑誌・新聞の品揃えについては不満であるという意見も多かったため、今後の資料整備に反映させていきたいと考えております。

自由記述では、本館については駐車場、蔵書数やリクエスト、開館時間に関するご意見が、また地域館・分館等については、蔵書数やリクエスト、資料の予約や取り寄せに関するご意見が数多く寄せられました。ご意見やご要望については、今後の図書館運営の参考にさせていただきます。〔清水〕

富山市立図書館 24 の施設を順にご紹介します

地域館・分館案内 vol.1 八尾図書館ほんの森

木のぬくもり
たっぷり！

八尾図書館ほんの森は、田園の中に立つ八尾コミュニティセンターの2階にあります。

天井が高く、明るく開放的な館内。フロア中央の吹き抜けからは、1階に植えられた大きな木の姿が見え、本棚をはじめ室内には木材がたくさん使われていて、とてもナチュラルな雰囲気です。

奥にあるおはなしのへやの大きな窓からは、のどかな風景を楽



しむことができます。また、カラフル

なクッションマットが敷いてあるので、親子でゆったりと時間を過ごしていただけます。平日は、夜の7時まで開館していますので、仕事帰りにもご利用ください。

蔵書冊数：67,236冊

〒939-2306 富山市八尾町井田 126 番地

TEL：076-454-6846

開館時間 月曜日～金曜日 9：30～19：00

土・日・祝休日 9：30～17：00

ボランティアグループご紹介

富山市立図書館よみきかせの会

子どもと本を結ぶことを目的に、平成15年に設立された読み聞かせボランティアグループです。会員は、当館主催の読み聞かせボランティア養成講座修了者によって構成され、平成28年現在、44名が所属しています。

活動内容は、絵本の読み聞かせのほか、昔話などを覚えて語るストーリーテリング、わらべうたやフェルトシアター、ワークショップなど多岐にわたります。

図書館をはじめ、学校・幼稚園などで年間300回以上の活動を行っています。

週1回の勉強会で研鑽を積み、子どもたちに本やおはなしの楽しさを伝えるため、精力的に活動しています。〔瀬戸〕



図書館本館での主な活動

「おはなしポケット」対象3歳～

毎週土曜 10:30～11:00

内容：読み聞かせ・手あそび

「おはなし会」対象5歳～

毎月第3日曜日 14:00～14:40

内容：ストーリーテリングなど

皆さまからのご意見

📍 図書館本館に全国の電話帳を置いてもらえないですか。

▲ 市内の他の図書館に開架してありました電話帳を本館へ配置変更しましたので、本館で全国の電話帳を閲覧できるようになりました。

年末年始の休館日について

本館 12月29日(木)～1月1日(日)
1月4日(水)

※なお、1月2日(月)3日(火)の開館時間は10:00～17:00

地域館・分館

12月29日(木)～1月4日(水)

とやま駅南・こども図書館

12月29日(木)～1月3日(火)

発行：平成28年11月

富山市立図書館 (TOYAMA キラリ)

〒930-0062

富山市西町5番1号

TEL：076-461-3200

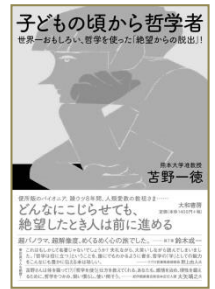
新着本PICK UP

図書館に入った本から司書お薦めの本を紹介します。

子どもの頃から哲学者

苫野一徳／著 大和書房 104ト

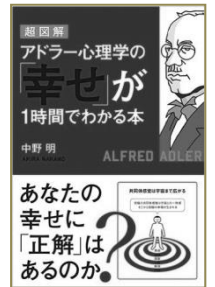
孤独な少年時代から一転、大学サークルの教祖様となった著者。苦悩の日々を乗り越え、哲学者としての道を歩む著者の半生を交えながら、歴史上のあらゆる思想や著名な哲学者の考え方を、わかりやすく解説してあります。生きづらさを抱えている現代の人々へ、「役に立つ」哲学を、ユーモアたっぷりにご紹介します。〔市田〕



超図解アドラー心理学の「幸せ」が1時間でわかる本

中野明／著 学研プラス 146.1ナ

「アドラー心理学」について、豊富な図解と事例から、幸福を感じる心理の仕組みや思考の切り替え法をご紹介します。また著名な心理学者の考えを引用し、アドラー心理学をよりわかりやすく解釈していきます。本書は数ページずつテーマ構成されているため、区切り良く読みすすめることができます。〔市田〕



地震イツモマニュアル

地震イツモプロジェクト／編 ポプラ社 369.37

日本に住んでいれば、地震と切り離して生活していくことはできません。2011年に発生した東日本大震災も多くの被害をもたらしました。本書は「イツモ」できることが詰まった防災マニュアルです。イラストをふんだんに使っていますので、一目瞭然。パッと情報が入ってきます。「備えあれば憂いなし」、ぜひご一読を。〔工藤〕



納豆のはなし 文豪も愛した納豆と日本人の暮らし

石塚修／著 大修館書店 383.8ナ

夏目漱石と納豆、太宰治と納豆というと、あまりイメージがないという方も多いでしょう。けれども、彼らの作品からは、納豆へのほのかな愛情がにじみ出ているのです。著者は柔らかな語り口で、納豆を食べる文豪たちを生きいきとよみがえらせます。読後は思わず文豪の作品に手が伸びる、まさに納豆のように糸を引く1冊です。〔佐藤〕



イレズミと日本人

山本芳美／著 平凡社 383.7ナ3

最近何かと話題にのぼる刺青。みなさんは、刺青に対してどのようなイメージを持っているでしょうか？ 本書には、日本の刺青の歴史や「刺青＝やくざ者」というイメージがどのように形成されていったか、また、世界的に広まるタトゥーといかに向き合うかという問題に1つの見識を得ることができます。〔工藤〕



動物たちの命の灯を守れ! 夜間動物病院奮闘ドキュメント

細田孝充／著 緑書房 649.0ナ

診療時間は夜9時30分から早朝5時までという、夜間専門の動物病院が2004年に開業しました。今では、規模を拡大し、24時間365日休まずに診療を行い、地域の獣医療の中核的な役割を担うまでになった、横浜夜間動物病院(現:DVMs どうぶつ医療センター横浜)に関わってきた獣医師達の奮闘ドキュメントです。〔新保〕

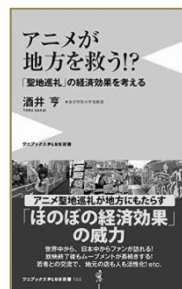


アニメが地方を救う!? 「聖地巡礼」の経済効果を考える

酒井亨／著 ワニ・プラス 689.4 冊

近年、アニメーション作品による産業市場は大変大きいものとなっています。この本はアニメ作品の舞台やモデルとなった土地、いわゆるアニメ聖地を題材にしていますが、単なる聖地巡礼ガイドではなく、自治体のまちおこしや地元企業のタイアップにより、アニメ聖地巡礼がどのような経済効果をもたらしているのかを知ることができます。

〔新保〕



文字を作る仕事

島海修／著 晶文社 727.8 冊

もし機会がありましたら、図書館で各社の新聞を見比べてみてください。同じ文字でも、少しずつ形が違うのがわかるでしょう。新聞によって使っている書体が違うからです。それら一つひとつの文字が、著者のような書体デザイナーによって手ずから作られているのです。知っているようで知らなかった、裏方も裏方のお仕事をご紹介します。

〔佐藤〕



イベント PICK UP

図書館本館では、「キラリ！図書館プロジェクト」と題して、まちなかの賑わい創出を目指してさまざまなイベントを開催しています。12月から1月にかけてのイベントをご紹介します。

キラリ！
図書館
プロジェクト
2016



12月4日 ウィークエンドコンサート

富山市民文化事業団が実施するウィークエンドコンサートをTOYAMA キラリでも開催します。桐朋アカデミー・アンサンブルによる演奏をお楽しみください。

「ウィークエンドコンサート 2016」

日時：12月4日(日)

14:00-15:00

場所：本館 TOYAMA キラリ
2階ロビー

出演：桐朋アカデミー・アンサンブル
曲目：E.エルガー「愛の挨拶」ほか
申込不要・参加費不要

12月17日 山田貞雄さん講演会

富山名誉市民で国語学者の山田孝雄博士の功績や図書館への蔵書寄贈の経緯、文庫の活用などについて講演いただきます。

「山田孝雄文庫に寄せて
-いかに蔵書を次世代への財産とするか-」

日時：12月17日(土)

14:00-15:00

場所：本館 TOYAMA キラリ
2階ロビー

講師：山田貞雄さん
申込不要・参加費不要

1月2日 本の福袋イベント

司書選りすぐりの児童図書を詰めた福袋を貸し出します。袋には、年齢やテーマにあわせた本が3冊入っています。どんな本が入っているかな？

「中はあけてのお楽しみ！

本の福袋」

日時：1月2日(月)

10:00-なくなり次第終了

場所：本館 TOYAMA キラリ
3階児童図書フロア

申込不要・参加費不要

この他にもイベントを予定しています。詳しいイベント情報は、各館に備えてある「富山市立図書館交流行事イベントガイド」、または当館のホームページをご覧ください。またfacebookでも発信しています。

富山市立図書館 HP <http://www.library.toyama.toyama.jp>

富山市立図書館 facebook <http://www.facebook.com/toyama.city.library>